

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを
証明する。



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 黒 木 一 勝
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 2 番 2 0 号

試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社 ポラス暮らし科学研究所 所在地：埼玉県越谷市東町 2-266-1
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用柱仕口金物 商品名：インクルーズ 用途：柱の仕口に使用する金物（中柱型） 寸法：200.6×100×30mm，板厚；0.6mm 2. 接合具 木ねじ：φ6.0×100mm，柱側 5 本，横架材側 8 本使用 3. 使用軸組 柱：同一等級構成構造用集成材，強度等級；E95-F315， 樹種；おうしゅうあかまつ，積層数；5，寸法；105×105mm 横架材：同一等級構成構造用集成材，強度等級；E95-F315， 樹種；おうしゅうあかまつ，積層数；5，寸法；105×105mm 4. 試験体数 6 体 参 照：図-1～図-3（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年度版）（企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の 6 章「試験方法と評価方法」に従って行った。試験方法を図-4 に示す。
試験結果	短期基準引張耐力（P _{0t} ）：24.5kN 耐力算定基礎資料：表-1 ただし，柱及び横架材におうしゅうあかまつ 荷重-変位曲線：図-5～図-7 集成材を使用した。 破壊状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成 2 7 年 4 月 1 3 日
担当者	構造グループ 統括リーダー 室 星 啓 和 統括リーダー代理 伊 藤 嘉 則 主 幹 守 屋 嘉 晃 中 里 匡 陽 ， 高 橋 慶 太（主担当）
試験場所	中央試験所